

APN101X

マルチチャネルアナライザ (MCA) と検出器用電源をひとつにまとめたデジタルスペクトロメータです。検出器のプリアンプ信号を直接入力し、高速ADC (100MHz・14-bit) と高集積FPGAにてデジタル信号処理を行います。計測データは**イーサネット経由でPCへ転送**します。

主な特徴

対象検出器	半導体検出器 (SSD) , シリコンドリフト検出器 (SDD)等
分解能(例)	SSD 139eV@5.9keV, Peaking Time 6μs 250eV@5.9keV, Peaking Time 0.5μs SDD 125eV@5.9keV, Peaking Time 2μs 145eV@5.9keV, Peaking Time 0.5μs
スループット	1Mcps 以上
モード	ヒストグラム, クイックスキャン
多機能	スペクトロスコープアンプ ROI-SCA TTL出力 フィルタ波形DAC出力
高圧電源	-200V (最大1mA)

仕様

アナログ入力	1チャンネル レンジ ±1V, 入力インピーダンス 1kΩ
アナログゲイン	Coarse x1, x4, x10, x20
サンプリング	100Msps, 分解能14-bit
ADCゲイン	4096, 2048, 1024, 512, 256 ch.
デジタル処理	台形フィルタ 0.05 ~ 12μs Fine Gain x0.333 ~ x1.0 ベースラインレストアラ, パイルアップリジェクタ
高圧電源	-200V, 最大 1mA
プリアンプ電源	±5V, 最大60mA
ペルチェ冷却電源	+1.7V, 最大1A
通信I/F	ギガビットイーサネット, TCP/IP及びUDP
消費電力	+6V : 0.9A +12V : 0.3A -12V: 0.1A +24V : 0.2A
前面	緊急停止ボタン, 高圧モニタLED 入力LEMOコネクタ : CLEAR, CLK, GATE, QSG, 出力LEMOコネクタ : AUX1, AUX2(ROI-SCA TTL出力), フィルタ波形DAC出力 BNCコネクタ : プリアンプ出力信号入力 RJ45コネクタ : イーサネット
背面	出力LEMOコネクタ : AUX3, AUX4(ROI-SCA TTL出力) 検出器用電源出力コネクタ NIMピン電源コネクタ
寸法 重量	34(W) x 221(H) x 249(D)mm *コネクタ除く 約960g



正面

背面

弊社ホームページより
サンプルプログラム
ダウンロード可能

Python

Linux

LabVIEW

Visual C++

Visual C#

弊社ホームページ

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆

株式会社 テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

✉ info@techno-ap.com